

第10号

令和4年12月発行

# まえばし教育通信



## 12月の教育委員会主な行事予定表

日付	行事名	場所	担当課	連絡先
12月4日	ぬいぐるみのおとまり会	こども図書館	図書館	230-8833
12月9日	まえばし古墳の教室 「顔つき円筒埴輪を作ろう」	総社歴史資料館	文化財保護課	280-6511
12月10日	市民天文教室 (ふたご座流星群)	児童文化センター	青少年課	224-2548
12月11日	文化財探訪(城南地区)	大室公園	文化財保護課	280-6511
12月16日	高校生模擬議会	議場	市立前橋高等学校	231-2738

【市立学校園 終業式の日程】12月20日 市立前橋高等学校 12月23日 市立幼稚園、市立小・中・特別支援学校

### 「地域活性化プロジェクトめぶく」の学習の一環

## 高校生模擬議会

担当：前橋高等学校 連絡先：027-231-2738

今年度から文科省が「総合的な探究の時間」を高校で新たに科目化しました。市立前橋高等学校が以前から取り組んでいるのは、「地域活性化プロジェクトめぶく」です。前橋市をフィールドに産官学連携をして進められる本活動は、自分自身が地域を作っている一人であることに気づき、地域をよりよくしていくために何ができるかを考える経験を通じて進路に対して積極的になる姿勢を育むことを目的としています。

その中で、2年生が臨む「高校生模擬議会」は、1年次から取り組んできたフィールドワークの集大成である地域活性化のアイデアを実際の前橋市議会において、市長をはじめ、教育長、市役所職員に対し、直接提案、質問をするものです。過去の高校生模擬議会では提案された「高校生学習室の設置(令和3年5月にオープン)」は、実際の市の施策に反映されました。今回も、生徒達の熱い思いが詰まった模擬議会になることが必至です。



▲令和3年高校生模擬議会の様子

## 校庭の芝生化事業について

子どものけがの防止と外遊びの機会が増えることによる体力の向上を目的として、校庭を芝生化する取組みが全国に広がっています。芝生化による効果は、砂埃の抑制や地表面の温度抑制による熱中症の予防も期待できます。

教育施設課では、今年度、細井小と石井小に芝生を植えました。芝生の種類は、ティフトン芝というもので、庭用の芝とは違い、サッカー場や野球場に採用されていて、踏みつけに強く、繁殖力が旺盛な点が特徴です。細井小ではサブグラウンド1,000㎡、石井小では校庭全面の5,000㎡に児童、保護者及び地域の方が主体となって芝生を植えました。ポット式の苗を植えましたが、その数は、細井小では4,000株、石井小ではなんと2万株です。6月の月上旬に植えて、すっかり緑に覆われましたが、このまえばし教育通信12月号が発行される頃には、6月に植えた芝は冬枯れし、9月に種をまいた冬芝が芽を出していることと思います。

芝生の維持管理は手間がかかりますが、この度の芝生化では、自動運転が可能なロボット型芝刈機と埋設型のスプリンクラー設備を導入しました。芝刈機は、機械が指定の範囲内を自動で動きますので、人が芝刈りをする手間がほとんどありません。スプリンクラーは、時間や曜日を指定しての散水が可能なので、土曜日、日曜日や夏休み期間など、職員が不在となる日も、自動で散水されます。

維持管理の負担を極力減らして、長い期間、芝生が維持できるように考えています。

※この事業は、県の補助金(群馬県子どもがスポーツに親しむ環境の整備事業補助金)を活用しています。



▲芝植えの様子



▲芝で覆われた校庭の様子



▲ロボット芝刈り機

## 教育長の想い

令和4年11月校長会議 教育長あいさつから

日本ラグビーフットボール協会コーチングディレクターの中竹竜二さんは、組織のリーダーには、にじみ出る三つの共通項があるとおっしゃっています。

「まずは、『勇気』があること。勇気を胸に、堂々ときれいごとを言葉にして行動すること。これが人と組織が強くなるための第一歩である。二つ目は、『元気』であること。黙々と努力する悲壮感だけでは、誰もついてこない。どんな場面でも、人をエンパワーし、常に笑顔でエネルギーッシュに進んでいかななくてはならない。最後は、『根気』があること。組織で成果を出すためには、時間的な奥行きが必要で、短時間で爆発的な成果を求めず、しつこく、何度でも、徹底的に続けること。」

子供でも理解できる三つの「気」ですが、大人がこの三つを常に持ち続けることは、容易ではないと思います。特にハッとしたのは、「きれいごとを言う勇気」です。教育行政は、決してきれいごとだけでは進められないのですが、掲げた理想を簡単に下ろしてしまえば人は育てられないと感じています。子供達に背中を見せる大人として現状も見ながら、「勇気」、「元気」、「根気」を持ち続けていたいと感じています。